

会社決算書アナリスト試験出題範囲表

分析の視点	出題項目	使用情報（財務諸表等）
I. 収益性の分析（儲けの分析）		
1. 企業（経営）の分析		
1.-1) 資産利益率	総資産当期純利益率（ROA） ＜総資産事業利益率＞ 総資産経常利益率 使用資産経常利益率 営業資産営業利益率	貸借対照表、損益計算書 貸借対照表、損益計算書 貸借対照表、損益計算書 貸借対照表、損益計算書 貸借対照表、損益計算書
1.-2) 利益率（利益性分析） （儲け度の分析）	総収益当期純利益率 経常収益経常利益率 売上高営業利益率 売上高売上総利益率（粗利率） 売上高売上原価率 売上高販売費及び一般管理費率	損益計算書 損益計算書 損益計算書 損益計算書 損益計算書 損益計算書
1.-3) 回転率（効率の分析） （儲け努力の分析）	総資産回転率 営業資産回転率 棚卸資産回転率（回転期間）*短期安全性にも関わる。 固定資産回転率 営業固定資産回転率	損益計算書、貸借対照表 損益計算書、貸借対照表 損益計算書、貸借対照表 損益計算書、貸借対照表 損益計算書、貸借対照表
2. 株主（投資家）の分析 投資の分析	株主資本利益率（ROE） ＜自己資本利益率・純資産利益率＞ 配当性向 1株当たり当期純利益（EPS）	貸借対照表、損益計算書 損益計算書、株主資本等変動計算書 損益計算書、株式状況報告
II. 安全性の分析		
1. 短期の安全性 （当座の資金繰りの分析） （短期の倒産危険予測分析）	流動比率（銀行家比率） 当座比率（酸性試験比率） 売上債権対仕入債務比率 売上債権回転率（回転期間） 仕入債務回転率（回転期間）	貸借対照表 貸借対照表 貸借対照表 貸借対照表、損益計算書 貸借対照表、損益計算書
2. 長期・構造的安全性 （安定性の分析） （業績への構造的マイナス要因）	総資産負債比率 純資産負債比率 純資産固定負債比率 固定長期適合率 総収益支払利息比率 売上高支払利息比率	貸借対照表 貸借対照表 貸借対照表 貸借対照表 損益計算書 損益計算書
3. キャッシュ・フローの分析 （資金繰りの分析） （お金の流れの分析） *金融商品取引法系統情報	フリー・キャッシュ・フロー（FCF） 総負債フリー・キャッシュ・フロー比率 流動負債営業キャッシュ・フロー比率 売上高営業キャッシュ・フロー比率 当期純利益キャッシュ・フロー比率 支払配当金キャッシュ・フロー比率	キャッシュ・フロー計算書 キャッシュ・フロー計算書、貸借対照表 キャッシュ・フロー計算書、貸借対照表 キャッシュ・フロー計算書、損益計算書 キャッシュ・フロー計算書、損益計算書 キャッシュ・フロー計算書、株主資本等変動計算書
III. 企業価値分析（株式投資の分析） （投資価値の評価法） （投資資金の運用評価法）	1株当たり純資産（BPS） 株価純資産倍率（PBR） 株価収益率（PER） 配当利回り（現在株価法） 配当利回り（過去投資額法）	株主資本等変動計算書、株式状況報告 株価情報、貸借対照表 株価情報、損益計算書 株価情報、株主資本等変動計算書 株主資本等変動計算書、過去記録

【注】＜ ＞で囲んだ「総資産事業利益率」はROAの展開概念として、「自己資本利益率」「純資産利益率」も同じくROE（本試験では、株主資本利益率）の展開概念として、ROA、ROEの学習過程で知っておいて欲しいものである。なお、これらは、財務諸表から計算値を求める出題（計算問題）の対象とはしない。